

投稿ひろば

第3回 こうげ子供神楽祭開催

3月28日(土)、「こうげ武楽里」向かいの野外ステージで「第3回こうげ子供神楽祭」を開催しました。出演団体は上毛町・吉富町の子供神楽5団体(成恒・友枝・唐原・吉富・土屋)です。各団体の子供神楽は大人の舞い手の指導を受けながら、神社の祭りや京楽神楽の定期公演に出演していますが、この神楽祭は子どもたちに伝統の神楽に興味を持ってもらい、後世に伝えてもらおうと、出演団体が共同で2年前から行っています。

この日は上毛龍神太鼓・お囃子嫩の演奏で始まり、各子供神楽が、「花神楽」「御先」「御子舞」「剣」「乱御先」他、いくつかの演目を約5時間の超長丁場にもかかわらず大人顔負けの舞で観客を魅了しました。また、最終演目では神楽団体の枠を越えた大人の舞手による、一夜限りの「大蛇」を披露しました。

神楽団体が違えば、考え方が違うのは当たり前ですが、「継承」の想いは皆同じだと改めて思いました。そして、神楽がいつまでも皆さんの中で大切であって欲しいと願っています。そのためにも、私たちは子どもたちに全力で神楽の指導をし、私たち自身もいい神楽が舞えるよう、日々精進したいと思います。

これからもまた来年に向けて精一杯頑張っていきますので、上毛・吉富の神楽をよろしくお願ひします。また、今回のイベントで協力いただいた皆様、ありがとうございました。

●問い合わせ先
こうげ子供神楽祭実行委員会事務局 TEL 090-9601-3912(宮本)



吉岡交流会 視察・研修を行いました

5月21日(木)、吉岡交流会24名は東九州自動車道を通り、NHK北九州放送局(北九州市小倉北区)を見学しました。まずNHK見学担当スタッフによるオリエンテーションがあり、見学の流れなどの説明を受け、NHKニュースができるまでをビデオで学習しました。ニューススタジオ見学では「ニュースブリッジ北九州」を放送しているスタジオで、アナウンサー・キャスター体験をしました。アナウンサー席に座り原稿を読むなど、みんな初めての経験でしたがいつも見ている画面の向こう側の現場が分かり、これからニュースを見ることが楽しみにになりました。

その後、北九州空港に移動し、ターミナルビル3階で昼食をとりました。また展望デッキには足湯が併設されており、みんなでゆっくりつかりながら飛び立つ飛行機をながめることができました。

●問い合わせ先 吉岡交流会 TEL 72-2548(矢岡)



平成27年度地域づくり活動事業公開認定会 新たに「こうげつむぎての会」を地域づくり活動団体に認定

5月31日(日)に、「地域づくり活動事業公開認定会」を役場大会議室で開催しました。この認定会は、今年度新しく町の補助事業の認定を受けようとする団体の目標と活動内容を、コミュニティ計画に掲げられた88のプロジェクトに照らして審査するもので、今年で8回目の開催となります。

今回新たに手を挙げたのは「こうげつむぎての会」です。豊富な「野草」という上毛町の新たな魅力に目を向けて、特産品と呼べる加工品を開発し、豊かな里山をPRしようという計画が発表されました。

活動計画の審査は、地域づくり協議会役員の方々と現在補助事業継続中の団体、副町長、企画情報課長が行いました。審査では、コミュニティ計画及び補助金の趣旨に照らしながら、①活動内容、②継続性、③予算計画に④総合評価を加えた4項目が評価された結果、「こうげつむぎての会」は新たな地域づくり活動団体として認定され、今任副町長から認定証が手渡されました。

新規団体も加わり、新たな地域づくり活動が始まっています。



こうげつむぎての会

●コミュニティ計画
上毛町全体プロジェクトNo.06 上毛印のブランド化 ~地域産業の活性化~
友枝地区プロジェクトNo.08 農作物のブランド化 ~広報と販路の開拓~

代表者 川畑 美由樹さん ☎ 080-3900-4913 会員数 7

上毛町の農産物、野草や里山の普及活動

上毛の農作物や野草を使った特産品の開発をめざし、試作、試験販売を行います。専門講師を招いた勉強会や講習会に参加して学ぶほか、希望者を募って野草を使った料理講座の開催も計画しています。また他団体のイベントでのふるまいやレクリエーションの開催も目指します。

